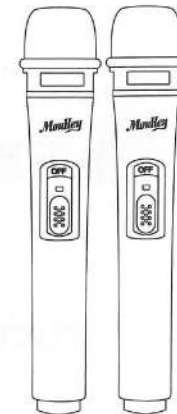
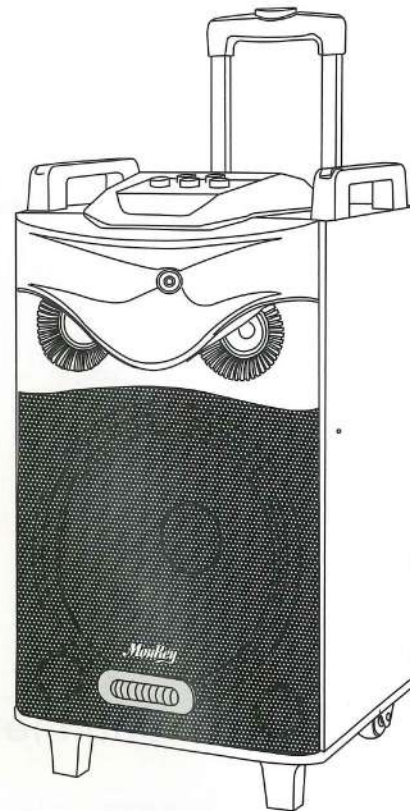


TROLLEY SPEAKER

Moukey[®]

MTs12-1



使用上のご注意:

1. スピーカー内蔵バッテリー管理システム: 音量が最小になり、マイクから音声が入力されない場合は、10分後にスピーカーは自動的に電源を切ります。10分以内に音楽やマイクの音量が出力された場合は、バッテリー管理システムは自動電源オフ時間を計算し直します。
2. リモコンのPOWERボタンを押して電源を切った10分以内に、リモコンのPOWERボタンを押すことで電源を入れ直すことができます。リモコンのPOWERボタンを押して電源を切ってから10分を超えると、バッテリー管理システムはすべての電源をオフにし、バッテリーを守ります。この場合は、リモコンのPOWERボタンを押してもスピーカーの電源を入れることができます。電源を入れるには、スピーカー本体上のPOWERボタンを押してください。
3. バッテリー残量が低くなると、音量は自動的に下げます。バッテリー残量が半分になった場合は、音量は最大30から自動的に減少して24に調整されます。バッテリーがまもなく切れた場合は、「ディーディー」という音が流れ、自動的に電源を切ります。
4. 充電しながら再生すると、スピーカーは最大出力が制限されます。プリアンプは最大音量を制限します(26)。利用者は、リモコンのVOL+ボタンを押して音量を上げることができますが、最大26までとなります。VOL-ボタンを押して、音量を上げることができます。充電しながら再生する場合、音量が大きすぎると、またはマイクから入力された音量が大きすぎると、充電LEDランプが赤色または緑色に点滅する、または消灯する可能性があります。この場合は、マイクの音量と再送音量を下げる必要があります。
5. バッテリー残量が不足している場合は、すぐに充電してください。バッテリー残量が不足して再生を続けると、スピーカーが異音を出し、バッテリーの性能が低下する可能性があります。
6. 充電しながら再生すると、充電時間が長くなります。充電しながら再生すると、充電時間は12時間以上を超えます(電源を切って充電することをお勧めします)。
7. バッテリーのお手入れ: バッテリーの放電が終わった後、すぐに充電してください。長時間使用しない場合は、3ヶ月ごとに1回充電してください。バッテリーの過放電により、性能が低下して故障になってしまう場合があります。

内蔵バッテリー使用上の注意

1. 初めて使用する前にバッテリーを完全に充電するか、完全に充電されるとインジケータライトが緑色に変わるか、デジタルディスプレイに完全に充電されたことが表示されます。
2. バッテリーが完全に充電されるたびに、インジケータライトが緑色に変わった後、約2~3時間充電します。この時点で、バッテリーは最大容量になっています。
3. 音が異常な場合やバッテリーインジケータが低すぎる場合は、時間内に充電してください。
4. 充電するときは、音楽を聴くために音量を最大にしないようにしてください。
5. 長期間使用しない場合は、バッテリーの故障を防ぐため、完全に充電して保管し、3か月ごとに再充電してください。

Bluetoothはソリューションに接続できません。

1. Bluetoothのスピーカーは受信および再生ステータスですか?
2. Bluetoothデバイスが見つかりません。(BluetoothスピーカーとBluetooth携帯電話が有効な受信範囲内にあるかどうか(障害物なしで6~8メートル))
3. Bluetooth携帯電話に接続されているデバイスの名前レコードが多すぎます。電話に接続されているBluetoothデバイスが多すぎる場合は、名前レコードをクリアしてください。
4. Bluetoothスピーカーをオフにしてから再度オンにし、Bluetooth携帯電話のBluetooth送信ステータスをオフにし、携帯電話のBluetooth送信ステータスを再開してから、Bluetoothサウンドデバイスノートを検索します。

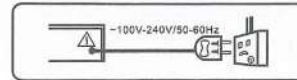
Moukey

製品をご購入いただき、ありがとうございます。弊社製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、必ずご使用前に取り扱い説明書をお読み下さい。

この製品は、PC、TV、CD、VCD、DVD、チューナー、テープ、USB、SDカードなどの音響機器に接続できます。優れた音質で、このスピーカーはポータブルで、多機能なデザインです。お客様に斬新的な感覚を与えます。

安全指示

安全に使用するために、この製品を使用する前にこの取扱説明書をよくお読みになり、指示に従って正しい方法で使用してください。今後の参考のためにこの説明書を適切に保管してください。



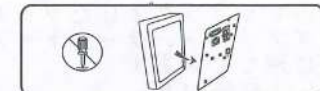
電源: 製品は、指定されている電源でのみ動作します。



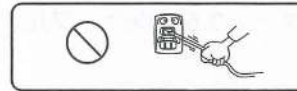
感電注意: 感電を防ぐために、濡れた手で電源を抜き差ししないでください。



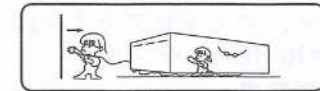
上積厳禁&過熱注意: 製品の上に重物を積まないでください。感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、温度の高い場所や温度の多い場所は避けてください。



背面プレートの分解: 背面プレートを分解しないでください。修理が必要な場合は、専門家に操作を依頼してください。



電力線の保護: 踏んだり、絞ったり、引きずったりしないでください。



不使用期間: 本製品を長期間使用しない場合は、電源を切って抜いてください。



不使用期間: 本製品を長期間使用しない場合は、電源を切って抜いてください。



スピーカーのトップ: 花瓶や液体が入った容器などの物を置かないでください。風通しを保ちながら放熱に便利です。



この製品は、海拔2000メートル未満の場所での使用にのみ適しています。海拔2000メートル以上で使用すると、危険を引き起こす可能性があります。



この製品は、非熱帯気候条件下での使用にのみ適しています。熱帯気候条件下で使用すると、危険を引き起こす可能性があります。

パラメータとデータ

1、モバイルスピーカーシステム

高出力PAスピーカースタイル

Bluetoothワイヤレス音楽メディア機能

自動点滅のLEDマルチカラーパーティーライト

内蔵充電式バッテリー

デジタル表示画面付きのFMラジオ

Aux (3.5mm) 入力

USB、TFフラッシュカードリーダー

1/4インチ (6.35mm) マイク入力

バッテリーエネルギーLEDインジケータライト

頑丈で耐久性のある金型プレスキャビネット設計

便利なローリングホイールと格納式ハンドル

屋内と屋外のパーティー、カラオケに適しています

2、Bluetoothワイヤレスストリーミングメディア

内蔵Bluetoothワイヤレスストリーミングメディア

シンプルでリラックスしたマッチング

携帯、タブレット、ラップトップ、コンピューターなどの現在の最新デバイスに適しています

ワイヤレス接続: 4.0

ワイヤレス接続名: Moukey MTs12-1

ワイヤレス範囲: 最大8メートル

3、内容物:

スピーカー

リモコン、ワイヤレスマイクx2、パワーアダプター、3.5AUXケーブル、

3.5mm to RCAケーブル

4.取扱説明書

仕様

RMS:200W

サウンドシステム: 12インチのスピーカー、3.5インチのツイーター

インピーダンス: 4 Ohms

周波数応答: 55-20kHz

SN比: 76dB+/-3dB

SPI: 94dB (1W/M)

T.H.D.: <10%

USBタイプ: 2.0

デジタルオーディオドキュメントのサポート: MP3

最大USBフラッシュサポート: 32G

使用時間: 約3時間 (フル充電時間: 6時間)

リモコンの電池: 1.5V単三電池x2 (含まれていない)

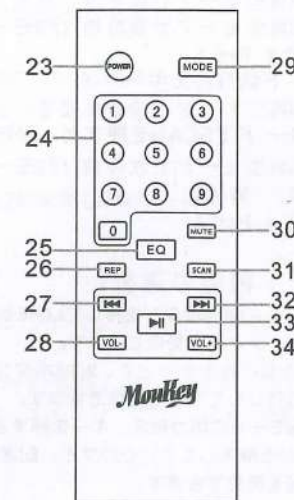
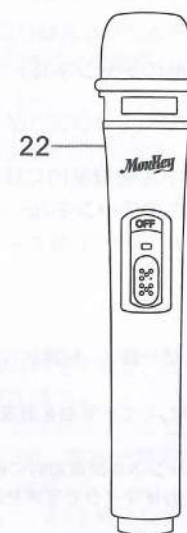
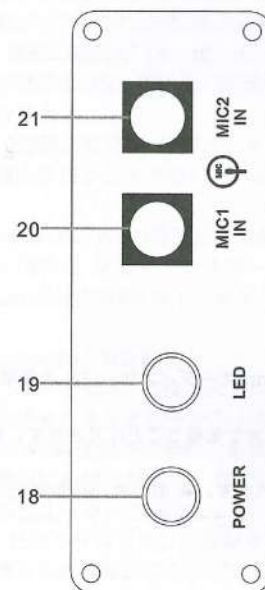
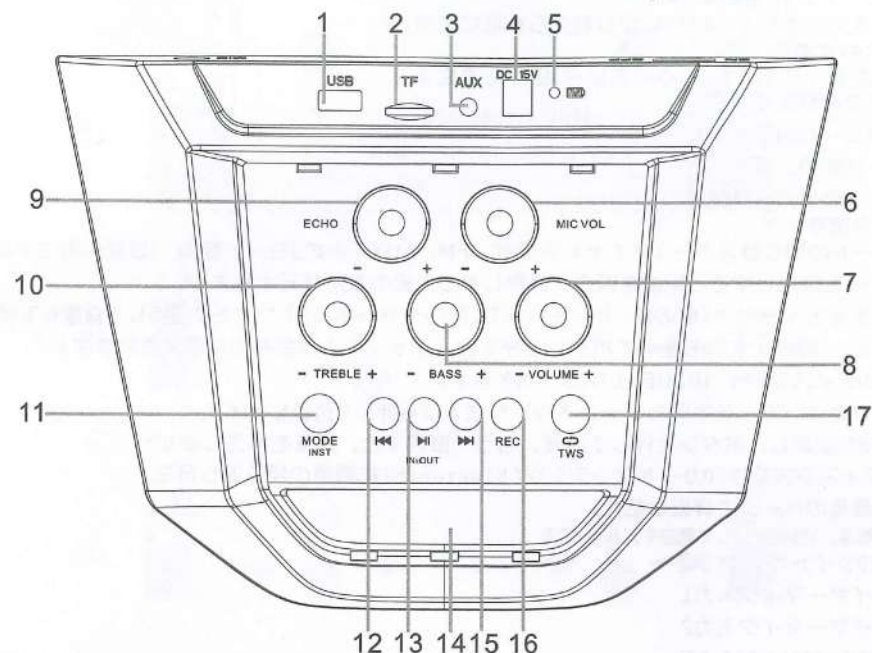
充電式電池: 12V4.5Ah充電式電池

電源: AC100-240V,50-60Hz,15V===2000MA アダプター

サイズ:14.5"x14.5"x27.2"




サイズ:396x396x692mm

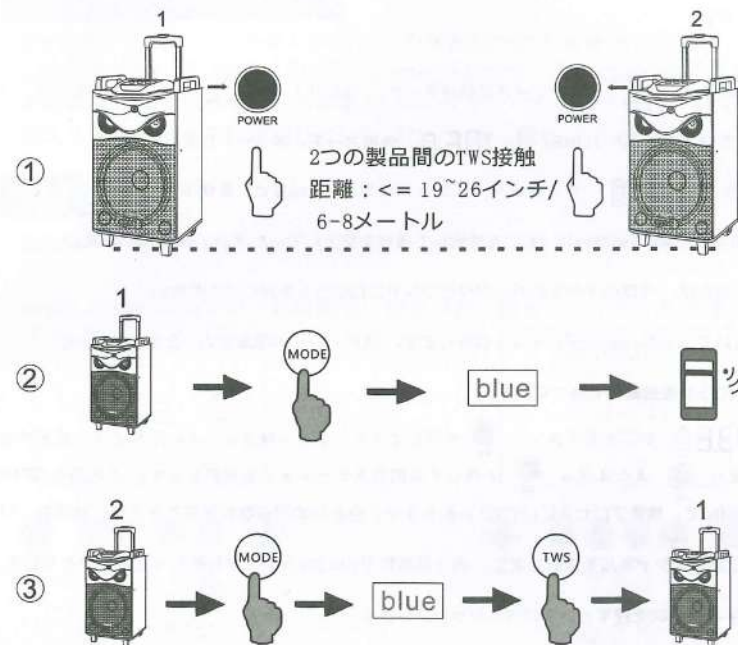
Instructions for Function & Operation



1. USB入力 (最大32G)
2. TFカード入力 (最高32G)
3. AUX入力 (モードがLINEに切り替えられ時に使用) *
4. DC 15V充電穴
5. LED充電ライトの指示-赤: 充電中, 緑: 充電完了
6. マイクの音量を調整
7. ボリューム調整ノブ
8. ベース調整ノブ
9. マイクのリバーブ調整
10. 高音調整ノブ
11. モードの切り替えキー: ワイヤレス接続、FM、AUX入力の3モード変換 (音楽の再生中に、キーを長押しすると原曲を消去、長押しすると元の歌が復元されます。) *
12. 音楽再生モードで「前の曲」(FMモードで「前のチャンネル」) *, または長押しで音量を下げる。
13. 再生/一時停止 (FMモードでボタンを押すと、チャンネルが自動的に検索されます) *
14. LEDディスプレイ (BLUE、LINE、FMを表示)
15. 次の曲 (FMモードで次のチャンネル) *, または長押しで音量を上げる。
16. USBを接続し、ボタンを押して録音、もう一度押すと、録音を再生します*
17. UディスクまたはSDカードコンテンツ/ BluetoothTWS機能の繰り返し再生
(最後のページで詳細な紹介)
18. 総電源。3秒長押しして電源を入れる/切る
19. LEDライトオン/オフ
20. ワイヤーマイク入力1
21. ワイヤーマイク入力2
22. VHFワイヤレスマイク
23. 主電源スイッチのオン/オフ
24. USB再生モードで数字キーを押して曲をすばやく選択
25. USB再生モードでEQの変化
26. USB再生モードで繰り返し再生
27. USB再生モードで前の曲 (FMモードで前のチャンネル)
28. 音量を下げる
29. モード切り替えキー
30. USB再生モードで静音になる
31. FMモードでSCANを押すと、FMチャンネルを自動的に検索
32. USB再生モードで次の曲 (FMモードで次のチャンネル)
33. 再生/一時停止
34. 音量を上げる

リピート機能の選択:

1. AUX入力: MODEボタンを押してLINEモードに切り替え、付属された3.5mmオーディオケーブルを使用して外部オーディオを受信できます。
2.  音楽の再生モードで、MODEボタンを長押しして、原曲を消去、カラオケを歌うことができます。もう一度長押しして原曲を再現できます。
3.  FMモードに切り替え、キーを押すとFMチャンネルが自動的に検索されます。◀ 前の曲、▶ 次の曲
4.  USBを挿入してキーを押すと、付属されたVHFマイクで音声を録音し、もう一度押すと録音を再生できます。



シリアルBluetoothTWSの詳細な操作

*同じモデルの2つの製品が必要です

- 1: 最初の製品が「BLUE」モードに切り替えられたときに、携帯電話へのBluetooth接続でビープ音が2回鳴った場合、接続が成功したことを意味し、マシンはデフォルトでホストになります。
- 2: 2番目の製品が「BLUE」モードに切り替わり、「TWS」ボタンを2秒間押し続けます。英語のプロンプトが聞こえた後、TWSはホストで成功し、製品はデフォルトでスレープになります。

BluetoothTWSの詳細操作を終了します

- 1: 「青い」状態で、マスターとスレープが「TWS」ボタンを2秒間押し続けて、BluetoothTWSを終了します。

Bluetooth TWS FAQ

- 1: TWSが成功した後、ステレオ音源を再生すると、メインユニットとサブユニットがそれぞれ左チャンネルと右チャンネルを解釈します。
- 2: TWS再生状態の場合: 音量とトーンはメインコンピューターと補助コンピューターによって個別に制御されます。前の曲、次の曲、再生/一時停止機能、メインコンピューターと補助コンピューターを同時に。(リモコンも同じ)
- 3: セカンドリマシンの電源を切る前にTWSを終了してください。そうしないと、マシンの電源を入れた後にマシンが自動的に再接続されます。



モード鍵

MODEボタンを押すと、 はオーディオの動作モード、「BLUE」 Bluetoothモード、「FM」

ラジオモード、「LINE」 外部オーディオモードを選択できます。

1. Bluetooth状態 で、送信デバイス（携帯電話/ iPadなど）を使用して、

製品のBluetooth名「(MoukeyMTs12-1)」を検索して接続を完了してください。Bluetooth接続に障害が発生した場合は、電話のすべてのバックグラウンドプログラムを閉じてください

電話機の接続されているBluetoothデバイスを切断します。スピーカーの電源を切った後、もう一度電源を入れて、もう一度接続してみてください。

2. FM状態 で、再生ボタン を押してステーション検索モードに入ります。検索が完了するのを待ち、進む または戻る を押して目的のステーションを選択します。この製品のFM周波数範囲は76~108Mhzで、検索プロセスには約2分かかります。合計50の周波数を保存できます。検索後、リモコンを使ってすばやく必要なチャンネルを選択します。例：周波数が100.0のラジオ局を検索する必要があります。

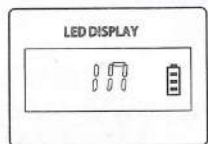
リモコンの数字キー1000を押すと、すばやくジャンプします。

3. LINE状態では、 外部オーディオは3.5mmTRSオーディオケーブルを使用する必要があります。スピーカーに接続して、入力した音声信号を再生します

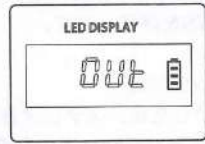
4. Bluetooth、USBフラッシュドライブ、またはTF再生音楽モードで、このボタンを長押しします。 画面が表示されます。 元の歌手の音声機能が削除され、音楽モードのみが保持されます。

次に、このボタン を長押しすると、画面に が表示され、元の歌手の歌唱機能が復元されます。

音楽EQモードをオンにするたびに、デフォルトはIN（屋内モード）になります。



Inを長押しして切り替えます（屋内モード）



Inを長押しして切り替えます（屋外モード）



REC



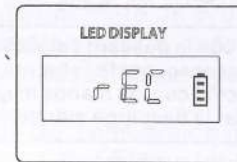
REC機能の説明:

注：録音メモ、オーディオ機器はUディスクまたはTFのみを認識できます
32G未満のカードの場合、録音用のUSBまたはTFカードにはMP3曲が含まれている必要があります記録する（大容量のUディスクとTFを挿入すると、システムが挿入されたデバイスを認識しない）（注：BGMは録音できません）

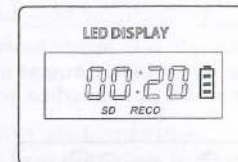
録音機能:

RECキー を短く押して録音し、次に短く押して録音を停止し、

録音したばかりのファイルを再生します（古い録音ファイルがある場合は



録音を開始



録音中

他の録音ファイルまたはMP3曲の再生が自動的に続行されます。）
（MP3コンテンツなし）USBまたはTFカード、記録できません。
MP3をUSBまたはTFに保存してください。）

録音再生機能:

複数のファイルを録音した場合は、「up nextsong」を押して

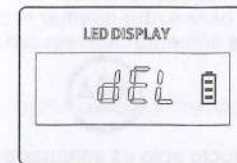
再生する録音を選択するか、 リピートボタンを短く押して再生します

1つの録音に戻るか、すべての録音を繰り返すことができます。

記録削除機能:

再生録音状態で、必要に応じて再生録音ファイルを削除するには、長いRECボタン を押して削除します

現在の再生録音



録音を削除するには長押しします